

<シンポジスト1>

現場から求められている医療・福祉系大学の課題—看護師の立場から—

国立病院機構西新潟中央病院 野本伊江子

【背景】

当院は、新潟市西区の高台に7階建ての新病棟が平成25年8月に完成し、患者さんにも、職員にもやさしい病院を目指している。病床数400床（一般195、結核30、障害175）、一般7対1、障害10対1の入院基本料である。医療現場は、平均在院日数の短縮化や医療技術の進歩による看護師に求められる知識と看護技術が変化している事と専門職としての人材育成について述べる。

【方法】

- 1 大学における看護系人材養成のあり方検討会最終報告（平成23年3月11日）の概要
- 2 国立病院機構の病院における現状からの課題
- 3 看護師の立場から医療・福祉系大学に期待するもの

【結果】

1 大学における看護系人材養成のあり方検討会最終報告より、1) 国家試験受験資格取得にかかる教育は、文部科学省・厚生労働省令「保健師助産師看護師学校養成所指定規則に於いて規程されている。21年7月改正法では、新人看護職員の臨床研修実施の努力義務化。平成23年1月保健師・助産師の指定規則の改正により、能力の強化や職業アイデンティティの育成が養成。2) 看護実践能力の養成における課題では、平成16年3月文部科学省検討会報告から、医療の高度化・高齢化や患者の安全確保・権利意識の向上、在院日数の短縮等に伴い重症患者の増加や実習施設確保困難等により卒業時の看護実践能力の強化と医療人としての職業倫理と国家資格を得るに足る職業アイデンティティの醸成も課題。3) 大学における看護学教育の質保証には、看護実践を構成する5つの能力群と20の看護実践能力がある。4) 今後の教育の充実に向けた課題(1)学士課程版看護実践能力と到達目標は、今後継続的に評価・改訂を続け、この改訂作業には大学関係者や臨床家やケアを受ける立場の人々が参画することが必要(2)実習環境の充実も必須(3)卒業生が生涯を通じて看護専門職としての能力を向上させ、発揮し続けることを組織的に支援する体制の推進が望まれる。以上を踏まえて、医療の現場では、新人看護師の卒業臨床研修は平成22年4月から制度化された。

当院は21年度より教育担当看護師長を配置し、新人看

護職員研修を実施して5年目となる。また、国立病院機構は附属看護学校を有しており、新人看護師教育に関わった経験（看護学校の授業と臨地実習を受け入れて25年）と看護大学卒の採用者が増加している現状から感じている事を述べる。

1) 卒業時に一人で出来ると言う看護技術が少なく、就職後自身が持てないまま不安の中で業務を行っている。2) 多重課題に適応するまでに半年以上要する。3) 看護学生の倫理に配慮した侵襲を伴う看護技術の未経験により、臨床の現場での診療の補助となる看護処置への不安が大きい等が挙げられる。そこで国立病院機構病院では教育担当看護師長を全配置して、看護師卒後教育と臨地実習担当者の育成も行っている。平成22年より制度化された新人看護職員研修ガイドラインに沿った看護教育プログラムで経年別（1～5年目）6年目以上に分けて実践している。

【考察】

新人看護師の卒後研修が制度化され実施している現状の中でも、入職後のリアリテショクが大きい。大学時代の資格取得的な学びから、知識と技術を統合させた実践能力が求められる。これらより学生と新人看護師の違いに戸惑いが多々みられる。これまでの臨地実習と新人看護師の関わりから、

- 1) 臨床現場の受け手側から、卒業前に臨床と合同の演習を行う（国家試験終了後）提案をする。
- 2) 平成24年度から導入された統合実習を大学と臨地実習病院が協働する事が重要なポイントである。これは、複数受け持ちと多重課題に取り組む看護師の姿をシャドウイングすることで、看護師の思考過程を学習する機会となる。また、看護師長やリーダーと共に行動し、看護マネジメントの実際を学習する機会を得る事ができ、予測をたてた対応が出来るのではないかとと思われる。
- 3) 医療福祉大学の特権として、他者との意見の対立を体験する機会があるのは推奨する。価値観の相違を受け入れる体験が出来る。また、メディカルスタッフとの協働の中で、意見交換が出来る事は、看護師の自律に繋がる。
- 4) 臨床看護師がより専門性を高める機会を得るために、大学院にいつでも里帰りできるシステムが、キャリアアップに繋がる。

【結論】

医療現場の看護師の立場から、医療福祉大学に求める事は、1. 統合実習は、医療福祉大学と臨地実習病院が協働する。

2. 医療・福祉大学の特権として、看護学科以外の他者と意見の対立を体験できる事はとても重要であり推奨する。
3. 卒業前に臨床と合同の看護技術演習を行う（国家試験終了後）のは、看護学生の倫理に配慮した侵襲を伴う看護技術の未経験による不安の軽減に繋がる。
4. 職業倫理は大学生の内から育成することで、離職防

止に繋がる。

【文献】

- 1) 看護基礎教育の充実に関する検討会報告 厚生労働省2007；
- 2) 看護職員能力開発プログラム ACTYナース国立病院機構2013. 4